

函館公共職業安定所 発表
令和7年8月29日（金）

担 当	函館公共職業安定所
	所 長 渡部 繁明
	雇用開発部長 成田 将之
	産業雇用情報官 松田 秀法 電話 (0138) 88-1317

令和7年7月の雇用失業情勢

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワーク函館）では、求人、求職、就職の状況をとりとまとめ、求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和7年7月の有効求人倍率（常用計）は0.82倍と前年同月（0.79倍）を0.03ポイント上回りました。この結果6か月連続で前年同月を上回りました。

新規求人倍率は1.65倍となり、前年同月（1.86倍）を0.21ポイント下回りました。

月間有効求人数は5,472人となり、前年同月（5,647人）と比較すると3.1%減（▲175人）となりました。

月間有効求職者数は6,682人となり、前年同月（7,175人）と比較すると6.9%減（▲493人）となりました。

II 新規求人の動向

7月の新規求人数は1,982人となり、前年同月（2,261人）と比較すると、12.3%減（▲279人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「医療、福祉」514人（対前年同月比▲16.4%、▲101人、2か月連続）、「卸売業、小売業」404人（同▲17.7%、▲87人、8か月連続）、「生活関連サービス業、娯楽業」54人（同▲50.0%、▲54人、3か月ぶり）などで減少となりました。

一方、「金融業、保険業」30人（同900.0%、+27人、2か月ぶり）、「サービス業（他に分類されないもの）」179人（前年同月比17.8%、+27人、2か月ぶり）、「不動産業、物品賃貸業」29人（同20.8%、+5人、3か月ぶり）、などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

7月の新規求職申込件数は1,199人となり、前年同月（1,215人）と比較すると、1.3%減（▲16人）となりました。（雇用ニュース5p参照）

（男女構成）

男性524人（対前年同月比1.6%、+8人）、女性674人（同▲3.6%、▲25人）となりました。

（年齢別状況）

10の年齢区分のうち、前年同月と比べて増加したものは「24歳以下」「30～34歳」「35～39歳」「40～44歳」「50～54歳」「55～59歳」「65歳以上」の7区分となりました。

一方、「25～29歳」「45～49歳」「60～64歳」の3区分においては減少となりました。

（求職申込時の状況）

在職者は276人（対前年同月比▲14.3%、▲46人）、離職者822人（同4.1%、+32人）となり、離職者のうち事業主都合離職者177人（同23.8%、+34人）、自己都合離職者603人（同▲0.8%、▲5人）となりました。無業者は101人（同▲1.9%、▲2人）となりました。

Ⅳ 就職の状況

7月の就職件数は279件となり、前年同月（329件）と比較すると15.2%減（▲50件）となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは177件（対前年同月比▲18.1%、▲39件）となり、パートタイムは102件（同▲9.7%、▲11件）となりました。

お問い合わせ先
函館公共職業安定所
企画調整部門
Tel : 0138-88-1317